

フェリス女学院大学ボランティアセンター 主催

国際シンポジウム「日本と減災教育—ESD・SDGsの取り組みからみた減災の
街づくりと海外とのパートナーシップ」

第一線で活躍する登壇者による鋭い分析、核心に迫った問題提議！

<特別ゲスト（ビデオレター）>

- ・松浦 晃一郎 大使（第8代ユネスコ事務局長）

<パネリスト>

- ・戸羽 太 氏（陸前高田市長） 「陸前高田市の防災・減災教育とまちづくり」

- ・春田 博己 氏（外務省 国際協力局地球規模課題総括課 課長補佐）

「持続可能な開発目標（SDGs）と地球規模課題への取り組み」

- ・竹本明生 氏（国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS） プログラムヘッド）

「国連大学におけるESDに対する取組み」

- ・Dr. Harkunti P. Rahayu, Bandung Institute of Technology

「日本とインドネシアの減災教育におけるパートナーシップ」（仮）

<モデレーター>

- ・堀尾 藍 （フェリス女学院大学ボランティアセンター コーディネーター）

（報告）フェリス女学院大学ボランティアセンター 学生スタッフ被災地支援プロジェクトチーム

ーコロナ禍の今だからこそ減災教育の原点をみなおす

日本・インドネシア・アメリカの事例から考察ー

減災教育 - 日本から世界へ

開催日：2021年1月25日（月）13:10~16:20（3限目・4限目）

授業連携：「社会学概論B」

開催方法：オンライン（Zoom）

<申込先・お問い合わせ先> フェリス女学院大学ボランティアセンター

volunt@ferris.ac.jp